

令和8年度事業計画書

[令和8年2月1日より令和9年1月31日まで]

1. 学術講演会、研究会等の開催（定款第5条1項の1）

- ・一般社団法人日本内科学会令和8年定時総会を下記の通り行う。
開催日 令和8年4月10日（金）
会場 東京都・東京国際フォーラム 参加予定者数 44,300人（委任状含）
- ・第123回日本内科学会講演会を下記の通り行う。
会長 張替 秀郎（東北大学）
会期 令和8年4月10日（金）～令和8年4月12日（日）
会場 東京都・東京国際フォーラム
参加予定者数 45,000人（Web配信含）
テーマ 包摂する内科学
会長講演，特別講演，招請講演5題，シンポジウム3題，パネルディスカッション，教育講演19題，一般演題177題，CPC，地方会優秀演題セッション全国大会，医学生・研修医・専攻医を対象とした企画，働き方改革・ダイバーシティ公開シンポジウム 等
- ・第54回内科学の展望を下記の通り行う。
会長 金子 祐子（慶應義塾大学）
開催日 令和8年11月29日（日）
会場 東京都・東京国際フォーラム
参加予定者数 2,000人（Web配信含）
テーマ 内科学における最新の免疫学的分子標的・細胞療法
- ・支部の事業として行う学術集会（地方会）は，北海道，東北，関東，信越，東海，北陸，近畿，中国，四国および九州の10支部において35回開催する。
参加予定者数 24,000人（Web配信含）

2. 学会誌、学術図書等の発行（定款第5条1項の2）

- ・和文誌「日本内科学会雑誌」を下記の通り発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数
令和8年2月10日	115	2	117,600部
2月17日	115	臨時増刊	117,800部
3月10日	115	3	118,600部
4月10日	115	4	119,700部
5月10日	115	5	120,600部
6月10日	115	6	121,300部
7月10日	115	7	121,300部
8月10日	115	8	121,400部
9月10日	115	9	121,400部
10月10日	115	10	121,500部
11月10日	115	11	121,800部
12月10日	115	12	122,000部
令和9年1月10日	116	1	122,300部
- ・英文誌「Internal Medicine」は電子ジャーナルのみの発行（年24回）とし，一般公開する。

3. 研究及び調査の実施（定款第5条1項の3）

- ・内科専門医および総合内科専門医の臨床研修に必要な一定規模と教育環境を有する施設の調査を実施する。

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条1項の4）

- ・第39回内科学会奨励賞を表彰する。

森 英輝：「検診と膝外来におけるアポリポ蛋白A2アイソフォームの有用性の検討」
永田 拓也：「高齢心不全患者における予後予測モデルの作成：JROADHF OVER 80スコア」
星野 良朋：「抗PHEX自己抗体が関与する後天性FGF23関連低リン血症性骨軟化症の同定」
二瓶 義人：「口腔内細菌とメサンギウム抗原の分子模倣形成からみるIgA腎症の新病態」
望月 晶史：「受動喫煙により促進される肺発がんメカニズム」
櫻井 一貴：「炎症性腸疾患に併発した造血器腫瘍に対し、同種造血幹細胞移植を行った4例」
田代 匠：「Caspr1抗体陽性自己免疫性ノドパチーの臨床像の解明」
吉田英太郎：「日本人におけるヒドロキシクロロキンの適切な使用量の考察」
山本 真也：「免疫不全者のCOVID-19に対する抗ウイルス薬延長および再治療のリスク因子解析：大規模レセプトデータに基づく検討」
日高 尚子：「腫瘍性骨軟化症の原因腫瘍のドライバー変異」
平田 理紗：「多病院データを用いた新たな転倒傷害予測モデルの開発と検証」

5. 認定医及び認定施設の認定（定款第5条1項の5）

- ・資格認定試験を下記の通り行う。

第6回 内科専門医 資格認定試験

実施日 令和8年5月31日（日）

会場 東京（五反田）、神戸の2地域に試験会場を設ける予定

第54回 総合内科専門医 資格認定試験

実施日 令和8年11月1日（日）

会場 東京（五反田）、神戸の2地域に試験会場を設ける予定

- ・内科専門医および総合内科専門医の臨床研修を行う教育施設を調査に基づき認定審査する。

6. 生涯学習活動の推進（定款第5条1項の6）

- ・生涯教育講演会を下記の通り開催する。

2026年度生涯教育講演会Aセッション

会長 中島亜矢子（三重大学）

開催日 令和8年5月10日（日）

会場 東京都・東京国際フォーラム

参加予定者数 3,000人（Web配信含）

2026年度生涯教育講演会Bセッション

会長 緒方 正男（大分大学）

開催日 令和8年9月20日（日）

会場 福岡市・JR博多シティ

参加予定者数 3,000人（Web配信含）

2026年度生涯教育講演会Cセッション

会長 正宗 淳（東北大学）

開催日 令和9年1月31日（日）

会場 仙台市・仙台国際センター

参加予定者数 3,000人（Web配信含）

- ・各支部生涯教育講演会は10支部において10回開催する。参加予定者数 4,300人（Web配信含）
- ・セルフトレーニング問題を実施する。参加予定者数 22,000人
- ・会員の生涯教育のための生涯教育システムの運用
（講演会のオンデマンド配信、セルフトレーニング問題の受講を含む）

7. 救急救命講習会の開催（定款第5条1項の5及び6）

- ・内科医の質の向上のための救急救命講習会を7回、指導者講習会を7回開催する。

8. 関連学術団体との連絡及び協力（定款第5条1項の7）

- ・日本医学会連合，日本専門医機構，内科系学会社会保険連合，日本医療安全調査機構等の活動に積極的に参画する。

9. 国際的な研究協力の推進（定款第5条1項の8）

- ・国際内科学会及び米国内科学会の活動に積極的に参画する。

10. 社会に対する内科学の進歩の普及及び医療への啓発活動（定款第5条1項の9）

- ・禁煙推進学術ネットワークの活動に参画する。
- ・市民公開講座を下記の通り開催する。

第123回日本内科学会総会・講演会 市民公開講座

テーマ おいしく食べて，楽しく運動

開催日 令和8年4月12日（日）

会場 東京都・東京国際フォーラム

「内科の日」市民公開講座2026

テーマ 食と健康

開催日 令和8年7月5日（日）

会場 大阪市・コンgresクエア グラングリーン大阪

11. 新専門医制度の実施，運用（定款第5条1項の5及び10）

- ・新専門医制度の円滑な実施，運用に注力する。特に内科専攻医の研修履歴及び実績の登録，その評価と専攻医のさらなる育成など専攻医登録評価システム（J-OSLER）を活用し管理・運営を行う。

12. その他目的を達成するために必要な事業（定款第5条1項の10）

- ・広報活動の推進
「内科の日」等において，内科の重要性について広く一般市民や若手医師に向けて広報活動を推進していく。
- ・情報化の検討・推進
Webによる情報発信，各種コンテンツの提供，学会業務のシステム化などの情報化を段階的に推進する。
- ・日内会館の管理・運営等